

第34回施肥技術講習会開催要領

(第1回“土と肥料と栽培の基本講座”)

1. 主催： 一般社団法人 全国肥料商連合会

2. 後援： 農林水産省・東京農業大学

3. 日時： 2022年11月8日(火)

9:30	受付
10:00～10:10	開講式
10:10～16:45	講義
(11:40～12:30)	昼食休憩
16:45～16:50	閉講式

4. 場所： 東京農業大学世田谷キャンパス 「横井講堂」
又は
WEB (ZOOM 会議ソフト)

5. 講師： 後藤 逸男 先生 (東京農業大学名誉教授)
小川 吉雄 先生 (元鯉淵学園農業栄養専門学校教授)
六本木和夫 先生 (元埼玉県農林総合研究センター部長)
五十嵐大造 先生 (元東京農業大学教授)

*講師プロフィールは別紙の通り

6. カリキュラム：講義スケジュール表をご参照下さい。

7. 本講座の概要：

- ①従来の施肥技術講習会は「基礎コース」及び「実学コース」の2種類の講座を行い、夫々「施肥技術マイスター」「施肥技術シニアマイスター」の資格取得が出来ましたが、この“土と肥料と栽培の基本講座”は資格取得対象の講座ではありません。
- ②この講座は、新規就農者など土壌・肥料・栽培の知識や経験の浅い方や家庭菜園愛好家者一般の方々にも理解頂ける内容の講義を創設したものです。従いまして、一般の方々の受講を歓迎致しますので、お知り合いの方々にもお声がけ頂ければ幸甚です。
- ③各講義は90分もしくは75分、休憩15分で実施します。

- ④以下4種の講義を行います（詳細は講義スケジュール表をご参照）。
- * 「土・肥料・植物栄養の基礎知識」 後藤先生
 - * 「施肥の原理と肥料の種類・特性・環境にやさしい施肥」 小川先生
 - * 「作物別特性と施肥法」 六本木先生
 - * 「野菜栽培技術の基礎」 五十嵐先生
- ③ テキストは、教材「改訂新版 環境・資源・健康を考えた『土と施肥の
新知識』」を使用します。また、事前に講義資料をご連絡いたしますので
（PDF ファイルでeメールにて配付）必要に応じてご使用願います。
※eメールアドレスは添付の申込書に活字体で明瞭にご記願います。

8. 募集人数：定員 <横井講堂>約 100名 <Web参加>100名。

日本 GAP 協会、日本農業法人協会、全国土の会など従来の団体関係者に加え、就農者・一般の方々もご参加頂けます。会場での受講と WEB 配信によるインターネット受講とのハイブリット方式で行います。

9. 申込み方法及び受講料：

【申込方法】 別添の申込書に、会場受講か WEB 講習かご希望を選択の上、必要事項をご記入の上必ず FAX にてお申込み願います。

※WEB 申込の場合は、1 メールアドレスで 1 名となります。複数名で受講される場合は、夫々のメールアドレスでお申込み願います。

【受講料】 会場受講・WEB 受講共に同額で以下の通りです。

- (1) テキスト「改訂新版 環境・資源・健康を考えた『土と施肥の新知識』
持参の方は、10,000 円／人
- (2) お持ちでない方は、12,750 円／人

お支払い： 新型コロナウイルス感染防止策を最優先するため、会場受講希望者数により調整を行う場合がございますので、お支払いについては、10月20日(木)の応募締切以降に、受講者宛に改めて連絡させていただきます。

※連絡方法は、早さと正確性の観点から (1) eメール (2) FAX (3) 電話の優先順位で行わせて頂きます。

10. 修了証： 受講された方でご希望の方には、受講修了証を発行致しますので、受講申込の際に、申込書にチェック願います。

11. 応募締切り： 10月20日(木)迄に、希望されるコースの受講申込書に、必要事項を記載の上 FAX でお申込み下さい。

コロナウイルス感染防止対策上、会場の人数制限があり、受講希望者すべてが受講できるとはかぎりませんのでご了承ください。

受講の可否は、締切後に応募人数を確認の上、受講できない方にはご連絡させていただきます。

- 1 2. **宿 泊**：必要な方は各自にて早めにご予約願います。
- 1 3. **特記事項**：本講習会は、新型コロナウイルス肺炎の感染状況により、変更する場合がございますので、eメールアドレスもしくはファックス番号（どちらもない方は連絡のとれる電話番号）を受講申込書に必ず明記頂きたくお願い申し上げます。

以上

令和4年 月 日

(一社)全国肥料商連合会 殿

(FAX : 03-3817-8882)

受講申込書 (第34回施肥技術講習会)

※どちらかに○印を付けて下さい

(会場受講) ・ (WEB受講)

会社名 :

担当者名 :

住所 : 〒

TEL :

FAX :

※申込締切 : 令和4年10月20日 (木)

□第34回施肥技術講習会を受講したいので、下記の通り申込みます。

(*注 : 受講者氏名のフリガナを忘れずに)

受講者名	生年月日	年齢	性別	認定	教材	修了証
①	T/S/H		男・女	済・無	要・不	要・不
②	T/S/H		男・女	済・無	要・不	要・不
③	T/S/H		男・女	済・無	要・不	要・不
④	T/S/H		男・女	済・無	要・不	要・不
⑤	T/S/H		男・女	済・無	要・不	要・不

*教材は「改訂新版 土と施肥の新知識」を指しますので、該当欄に○印を付けて下さい。

□受講者 e-Mail アドレス (必須) : e-Mail アドレスが無い場合は FAX 番号、どちらも無い場合は本人が直接受信出来る電話番号を記載 (活字体ではっきりと記載願います)

① _____

② _____

③ _____

④ _____

⑤ _____

第34回施肥技術講習会／講義スケジュール表

2022年11月8日(火)

(第1回「土と肥料と栽培の基本講座」)

主催:(一社)全国肥料商連合会 後援:農林水産省・東京農業大学

NO	11月8日(火)		講師	講義内容
	9:30	受付		東京農業大学世田谷キャンパス「横井講堂」
	10:00~10:10	開講式		
1	10:10~11:40	(90分)	後藤	I. 土・肥料・植物栄養の基礎知識 1. 土壌の生成・分類・特性 2. 土壌診断と土づくり 3. 有機物と土壌改良資材の使い方 4. 必須要素の効き方と土壌中での挙動
	11:40~12:30	昼食(休憩)		(会場受講者は昼食を準備しております)
2	12:30~13:45	(75分)	小川	II. 施肥の原理と肥料の種類・特性、環境にやさしい施肥 1. 施肥の原理と資源 2. 肥料の種類と特性 3. 作物の品質を高める施肥法 4. 環境にやさしい施肥
	13:45~14:00	休憩		
3	14:00~15:15	(75分)	六本木	III. 作物別特性と施肥法 1. 水田土壌の特性と施肥法 2. 畑土壌の特性と施肥法 3. 施設土壌の特性と施肥法 4. リアルタイム栄養診断
	15:15~15:30	休憩		
4	15:30~16:45	(75分)	五十嵐	IV. 野菜栽培技術の基礎 1. 気象環境がもたらす栽培環境変化 2. 被覆による環境変化と生理生体の関係 3. 葉根菜類に対する技術対応 4. 果菜類の栽培に対する影響
	16:45~16:50	閉講式		終了後解散

*講義内容は一部変更になる場合があります事、ご了承下さい。

第34回全肥商連施肥技術講習会 講師プロフィール

(敬称略)

後藤 逸男 (ごとう いつお)

東京農業大学名誉教授 東京農大発(株)全国土の会代表取締役
「全国土の会」 会長 (農家のための土と肥料の研究会)
農学博士 土壌学及び肥料学を専門分野とする。土壌病害の総合防除対策、
土壌改良資材の研究開発。農業生産現場に密着した実践的土壌学を目指す
「環境保全型農業事典」、「土壌学概論」、「施肥管理と病害発生」(共著)、
「土壌・肥料・植物栄養学用語集」、「土壌サイエンス入門」他多数執筆

小川 吉雄 (おがわ よしお)

元茨城県農業総合センター園芸研究所 所長
元鯉淵学園農業栄養専門学校教授、元東京農業大学客員教授
農学博士 土壌・肥料学、米麦・畑作物栽培等を専門分野とする。
窒素循環の再生技術を研究、農業と環境問題を研究。「土壌肥料用語事典」、
「地下水の硝酸汚染と農法転換」、「トコトンやさしい土壌の本」(共著)他多数

六本木 和夫 (ろっぽんぎ かずお)

元埼玉県農林総合研究センター園芸研究所果樹担当部長
元女子栄養大学非常勤講師、日本石灰窒素工業会技術顧問
農学博士 野菜、果樹の土壌診断及び効率的施肥管理技術の研究に従事
農業経営を通じ、現場で役立つ施肥管理技術を実践。「野菜・花卉の養液土耕」
(共著)、「リアルタイム診断と施肥管理」、「土壌肥料用語事典」他多数執筆

五十嵐 大造 (いがらし だいぞう)

元東京農業大学国際食農科学科教授
元神奈川県農業技術センター三浦試験場主任研究員 農業改良普及員に従事
農学博士 主に露地野菜の栽培技術及び農業気象学を基にした気象生態の研究
に従事 べたがけ等の気象改良による生産安定を中心に現場での野菜栽培
技術に取り組む 「局地気象学」「べたがけを使いこなす」等執筆

以上